

床を下げることでできた、階段下のやすらぎ空間



②床に座ったときにちょうど外が見える階段下窓。リビングからちょうどいい具合でエリア分けされている。お嬢様のお友達はいつもここで遊んでいる。



③キッチンからも様子がわかるけど、お互い干渉しないほどよい位置関係。

①階段下のスペースと、新たに構造補強でできた柱・筋交でリビングと分断され通路としての役割でしかないところを、床を下げることで囲炉裏端のような空間を造りだした。

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

《リフォームの動機・要望》
奥様のご両親と二世帯で快適に過ごせるようにしたい。また、お嬢様の受験に向けて個室を造りたい。LDKを明るく広さを感じるようにしたい。

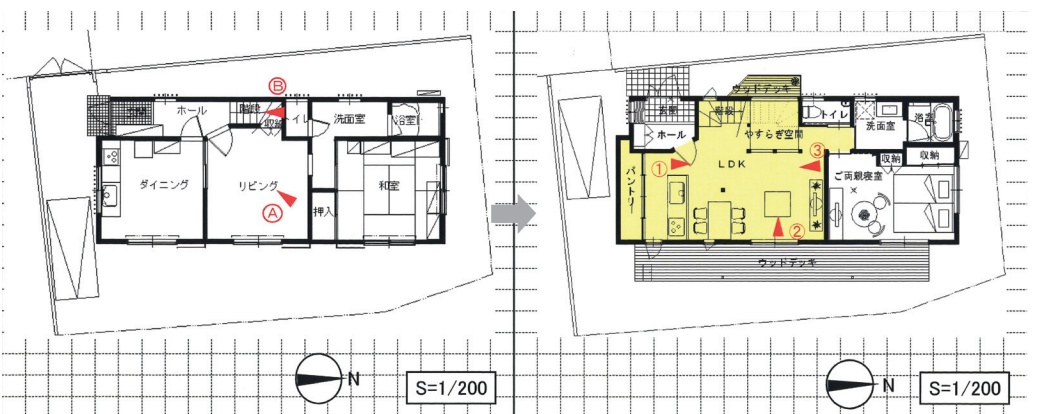
《設計・施工の工夫》
限られた空間を広く見せるため、構造から見直し、耐震設計の上柱・筋交の位置を大きく変更し広いLDKを実現させた。階段はリビングインとし立体的な広がりを感じさせることを配慮した。その中で生まれた階段下のスペースと柱・筋交でリビング

と隔離された通路の役割でしかない空間を、床を下げることでリビングの中にもう一つのやすらぎ空間を生み出した。

《施主の感想・満足度》
「暮らしの暖かさを感じられるようなプランに家族全員喜んでおります。私としても人と暮らしとモノの関係や、暮らしの中からモノを見つめる事を子供たちには教えていきたいとつくづく考えております。立体的工夫は、空間の有効利用と共に、開放感倍増で、視覚的にも面白い仕上がりになり、また見違えるように明るくなりました。」とご主人さまの声

特に配慮した事項
広く明るいLDKにするよう構造を組み直した中でできた、柱と筋交で囲われた階段下スペースを、ただの通路で終わらせず、床を下げるというアイデアで心地よい空間を造った。

リフォーム前 | リフォーム後



データ	
所在地	神奈川県川崎市
築後年数	約25年
施工期間	約90日間
該当工事面積	32.00㎡ / 総工事床面積 90.00㎡
該当部分工事費	860万円 / 総工事費 1,922万円
居住者構成	15歳以上65歳未満: 4人 / 65歳以上: 2人 / 15歳未満: 人 / ペット:
設計会社	東京ガスリモデリング(株)
担当者	森本 美希
施工会社	同上
担当者	宇佐美 浩二

リフォーム部位: 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共用部分